一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開催される定例会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、22人が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の大要で、質問者本人が執筆しております。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、今定例会では、**アクリル板を設置するとともに、一般質問中の出席議員数を半分程度に調整しております。**

感染症対策実施中

そこがききたい

一般質問

スポーツセンター

Q コロナ禍における将来像は

A 市民ニーズを的確に把握し検討する

録画配信

熊木照明（くまきてるあき）議員

議員　スポーツセンターは、令和4年度から大規模修繕を計画していたが、新型コロナの感染が拡大している状況では無駄な投資になるリスクも考えられる。今後は市民ニーズや利用状況、社会情勢を踏まえ、将来像として多機能型スポーツセンターへの建て替えも必要と考えるが、市の見解は。

市民生活部長　公共施設中長期保全計画に基づき進めているが、コロナの影響により、公共施設整備は緊急度などを考慮し進めるという考えの下、令和4年度の着工は先送りとなった。今後、市民ニーズなどを的確に把握し対応を検討。

通学路の交通安全対策強化を

議員　多くのスーパーがオープンし、車や人の流れに大きな変化がある。店舗周辺の通学路などの交通安全対策強化について伺う。

都市整備部長　大小スーパー周辺の道路交通状況も踏まえた交通安全対策を講じていく。

その他の質問

Q コロナワクチンの接種状況は。

A 7月9日までに12歳以上のすべての対象者に接種券発送を完了し、接種を進めている。

大規模修繕が延期となった戸田市スポーツセンター

議員のつぶやき

公認記録が取得できるコースが欲しい

健康福祉

健康福祉部・こども健やか部　市民医療センター

国民健康保険税の収納率が増加した要因は

【令和2年度一般会計決算】

委員　令和2年度の国民健康保険税の収納率が昨年度より1・4％増加した要因は。

執行部　新型コロナウイルス感染症の影響で見送った催告を実施したこと、口座振替の推奨を図るとともに、スマートフォン決済を導入したことが要因として考えられる。

委員　市民医療センターにおける新型コロナウイルス感染者の受け入れ状況は。

執行部　入院に対応できる施設の造りや人員体制になっておらず、入院での診療はできていない。自宅療養者に関しては、薬の処方や経過観察などの医療支援を行っており、今ある資源と条件の中でできることを行っている。

自宅療養者に対する支援を行っている市民医療センター

委員　保育士宿舎借り上げ支援事業の今後は。

執行部　令和3年度で終了予定だが、利用している保育士や事業者の意見、他自治体の実施状況などを踏まえ、今後の方向性を検討したい。

委員　コロナ禍で、青少年の広場の需要が高まっている。今後、増やすよう検討を。

執行部　財政的な面も考慮し、検討していきたい。

委員　ボールで遊べる場所も増やすよう要望する。

市民生活

市民生活部・環境経済部　水安全部

地域くらし応援券が広く行き届くような周知を

【一般会計補正予算】

委員　全市民に5千円の商品券を配布する経緯は。

執行部　コロナ禍で特に厳しい状況に置かれている小売業、サービス業及び飲食業を営む事業者支援として、消費の活性化を狙ったことによるものである。

委員　これまでの支援策の対象とならなかった事業者へも支援が行き届くような周知を行ってもらいたい。

【令和2年度一般会計決算】

委員　上戸田川整備の進捗状況は。

執行部　昨年度までの整備は予定通り進んでいる。市役所南通りから北側の整備については、土地区画整理事業による用地確保の見通しが立っていない状況である。

委員　新設された外国人市民相談窓口の実績は。

執行部　相談件数は758件。主な相談内容は、特別定額給付金の相談、税金関係、国民健康保険関係、住民異動の手続き関係である。

委員　国際交流協会とも連携を取りながら、引き続き外国人に寄り添ってもらいたい。

市役所3階の協働推進課に設置された外国人市民相談窓口